



—広報—

いとまん

—ひかりとみどりといのりのまち—

見て見て～
どっちが大きい!?



2月4日 糸満市にんじん収穫祭

(関連記事20ページ)

平成18年

3

月号

No.487

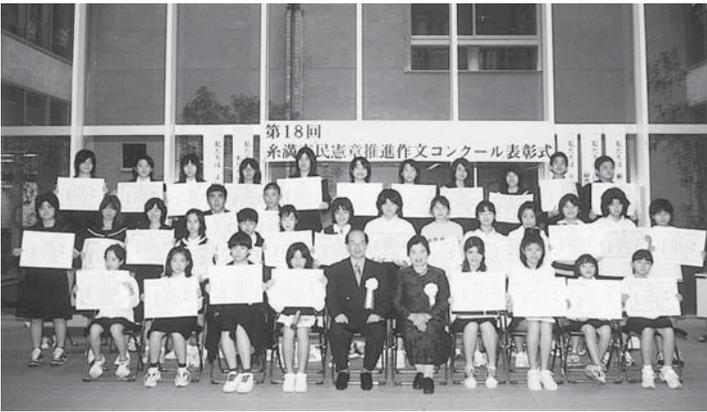
◆今月の内容◆

- P 2～3 市民憲章推進作文コンクール 受賞作品紹介
- P 4～5 介護法改正のお知らせ
- P 6～7 職員の給与・定数管理について
- P 8～9 市長から市民の皆さまへ
網走オホーツクの風2005 スポーツいとまん
- P10～11 トピックスいとまん
- P12～19 お知らせ広場
- P20 トピックスいとまん

市民憲章に込める思い

次代を担う小中学生に、作文を通して糸満市民憲章の意義を考えてもらい、その普及実践と公德心の高揚をはかろうと、「第十八回糸満市民憲章推進作文コンクール」(共催：糸満市民憲章推進協議会・糸満市・糸満市教育委員会)がこのほど開催されました。対象は市内の小学四年生から中学生まで。五つの市民憲章のいずれかをテーマにした二二〇編の応募があり、四八人の作品が入賞、二月一日に市役所で表彰式が行われました。

入賞者は次のとおりです。



小学四年の部

- ◆最優秀賞 上原理玖(糸満南)
- ◆優秀賞 伏島春奈(潮平) 大城龍斗(潮平) ◆優良賞 徳元麻衣子(米須) 徳里 槇(糸満南) 渡慶次里弥(糸満南) 小池 柚(米須) 金城飛香(糸満南)

小学五年の部

- ◆最優秀賞 金城 彩(真壁)
- ◆優秀賞 金城美乃(真壁) 潮平美佳(兼城) ◆優良賞 大城未希(糸満南) 佐久川美弥(兼城) 久米里緒(喜屋武) 伊保芹香(米須) 西野有南(西崎)

小学六年の部

- ◆最優秀賞 岩元優美香(潮平)
- ◆優秀賞 浦崎菜乃花(兼城) 桑江満理奈(兼城) ◆優良賞 神谷理菜(糸満) 玉城和沙(米須) 川門美沙希(喜屋武) 玉城文字(真壁) 上原みなみ(糸満南)

中学一年の部

- ◆最優秀賞 上原周子(西崎)
- ◆優秀賞 金城早希(三和) 宮國椋丞(高嶺) ◆優良賞 玉城祐貴(三和) 外間彪士(三和) 宜野座愛海(三和) 玉城衣理(潮平) 賀数咲紀子(高嶺)

中学二年の部

- ◆最優秀賞 上原央夢(西崎)
- ◆優秀賞 国吉真里奈(三和) 徳村江美(西崎) ◆優良賞 上原 涉(西崎) 金城友菜(高嶺) 前田 愛(三和) 金城美希(三和) 仲門美奈江(三和)

和

中学三年の部

- ◆最優秀賞 金城未来(糸満)
- ◆優秀賞 中村有花(西崎) 上原朝美(三和) ◆優良賞 上原里玖(潮平) 上原 梓(西崎) 上原千穂(糸満) 久場川竜大(高嶺) 嘉数希恵(高嶺)

小学六年の部 最優秀賞

「目指せ！ きれいな糸満市」



潮平小学校六年 岩元 優美香

青い海に青い空、緑豊かな島というきれいなイメージの強い沖縄県は、毎年たくさんの観光客が訪れます。私の住む糸満市にもたくさんの観光名所があり、きれいにされています。しかし、ゴミをポイ捨てする人も多く、常に汚れる場所も少なくありません。

私は、今年の春の遠足で海ふる里公園に行きました。楽しく過ごして、帰る頃には、みんなが弁当を食べたゴミや菓子くずでいっぱいになってしまいました。そこで私は、十分間のゴミ拾いを行いました。ビニール袋、お菓子のくずなどの他にもたびつくりするほどあったゴミもみんなが一生命拾ったおかげで来たときよりもきれいになっていました。

その時、わたしはやるうと思えばこんなにきれいになるんだなあと思いました。

また、私が学校から家へ帰る途中でおばあさんが一人で道の側で何かをやっているのを見つけた。私は思いきって「あの、何をしていますか」と聞いてみると、「とてもゴミが落ちていたので拾ったんだよ。昨日も落ちていたので拾ったんだけど。一日でこんなにゴミが増えてるんだね」と教えてくれました。袋にはたくさんのゴミが入っていました。一日でこんなにたくさんのゴミをポイ捨てする人がいるんだなあとびつくりしました。この辺がきれいなのは、おばあさんがいつも一人でゴミを拾ってくれてたおかげなのです。おばあさんはえらいなと感心すると同時に、こんなにポイ捨てする人がいるなんて、大変な事だと思いました。もし、おばあさんがいなかったら、この辺はゴミの山になっていた事でしょう。

糸満市の大度の海岸には海ガメが毎年産卵に来ます。でも、海岸に捨てられたゴミのビニール袋やペットボトルなどを海ガメがエサと間違えて食べて死んでしまったらかわいそうなので、ある夫妻が海岸のゴミ拾いを始めたそうです。すると、周りの人達も手伝い始めて、ゴミ拾いに参加する人達が多くなったと言う事を新聞記事で読んだ時は胸が温かくなりました。そして、自分もゴミをポイ捨てしないように気をつけなくてはいけないなあと思いました。私は、この糸満市をきれいな市というイメージをくずしたくありません。

ん。ゴミは、ポイ捨てるのではなく、リサイクルに出したりする事も出来ます。一人一人ががんばれば、本当のきれいな市ができると思います。みんなが作り上げて来たこの市をみんなできれいにしていきたいです。

きれいな糸満市を目指して…。

◆ 中学三年の部 最優秀賞 「平和学習をとおして」



糸満中学校三年
金城 未来

今から六十年前、当たり前のよう
に人々のすぐ側にあった幸せな風景
が、急に真つ暗な闇にのみ込まれて
いきました。

私は毎年、六月の慰霊の日が近づくと、嫌でも戦争のことが頭をよぎります。学校でも、平和学習への取り組みとして、戦争体験者の方を講師としてお招きして、講演会が開かれたりします。今年は、全校生徒での「二十万人の笑顔」の作成と、三年生全体での「平和大行進」と「沖縄戦全戦没者追悼式」の参加もしました。

「二十万人の笑顔」では、二十万人分の笑顔を、新聞や雑誌などから切り抜いて、大きな紙に一つ一つはっていくという作業をしました。私たちのクラスでは、一人二百人分の顔を切り取ってくるというのが宿題でした。二百人分というのは、私の想

像以上で大変で、その数字がどれほど大きく重たいものか知らされませんでした。そして、実際に完成した「二十万人分の笑顔」を見た時は「こんなにたくさんさんの笑顔が失くなってしまったんだ」という驚きと恐ろしさで、言葉が出ませんでした。

「平和大行進」は、毎年慰霊の日に行われます。そして、糸満小学校から摩文仁の平和祈念公園までの約十キロの道のりを、平和について考え、訴えながら歩きます。他の都道府県からの参加者も大勢いて、今年全部で約二千人が大行進しました。私ははじめ、参加したくありませんでした。十キロ歩ききる自信がなかったし、休みの日は家でゆっくりしかかったのです。しかし、そんなことをいつても仕方がないので、渋々参加することになりました。

その日は雨天が予想されていたのに、空に雲がまばらにあるだけで、雨が降る様子など少しもありませんでした。出発式には、グラウンドにたくさんの方がいたこともあり、太陽の光と熱気がむんとしてとても暑く、これから歩く十キロがますます不安になりました。出発式が終わって行進が始まると、私は普段あまり話さない友達と色々なことを話しました。そしたら七キロなんかはあつという間でした。そして、ちょうど八キロ目くらいに差しかかった時、大きなさとうきび畑に出会いました。するとなぜか、母がずっと前に言っていた言葉が思い出されました。「さとうきび畑には、まだ見つからない遺骨なんかがあるんだよ」

そしてこの行進の本来の意義を思い出し、何も考えずにここまで歩いてきた自分が、少し恥ずかしくなりました。周りを見回すと、おじいさんやおばあさんが、少しくつむいて何も言わずにただ黙々と歩いているのが目に入りました。「昔のこと思い出しているのかな。家族のこと想っているのかな」と思うと、何だか悲しくなってきました。戦争の犠牲者は亡くなった人、負傷した人だけじゃなく、生きのびた人もなんだ、ということに気づきました。

戦争は多分、私達が考えるよりもつと残酷で、もつと悲しいことです。わたしはこれまで、講演会や証言集などで、戦時中の様子を色々見聞きしてきましたが、どれも想像がでないほどむごいものばかりで、聞いているだけで辛くなってしまいました。だけど、辛くなるから、「戦争は起こしてはいけないんだ、起こしたくない」と感じる事ができるのだと思います。

糸満市は、沖縄戦の激戦地だったという事もあってか、戦争に関する施設がたくさんあります。ひめゆりの塔や、平和の礎、平和祈念資料館。私はその中でも、平和の礎と平和祈念資料館に行ったことがあります。平和の礎では、刻名の多さにビックリさせられました。平和の礎は、私が思ったよりだいぶ広く、身内の名前を探しているおばあさんは大変そうでした。しかし、名前を見つけたら、安心した表情で、お祈りをしていました。

平和祈念資料館では、泣いている赤ん坊の口をおさえている母親のろ

う人形にシヨックをうけました。また、戦時中、実際に使われていたという水筒や小学生の服などを見ると、戦争がどれだけ激しいものだったかが伝わってきました。その時、何ともいえない異臭がして、気分が重くなったのを覚えています。

戦争が残したものは、悲しみと、「戦争はしてはいけない事だ」という教訓。私達は、この教訓をうけて、戦争のない社会を守っていかなくてはなりません。戦争を体験したことがない私達に、命の尊さを教えてくれた祖父父母のように。

糸満市民憲章（昭和56年12月1日制定）

1. 私たちは、働く喜びを大切に、伸びゆくまちをつくりましょう。
1. 私たちは、自然を愛し、緑豊かなまちをつくりましょう。
1. 私たちは、平和を願い、文化の香り高いまちをつくりましょう。
1. 私たちは、きまりを守り、あたたかい心のつながりを育てましょう。
1. 私たちは、よい風習を育て、明るい家庭をつくりましょう。

※誌面の都合により、小学6年生と中学3年生の最優秀賞受賞作品のみご紹介しています。その他の最優秀賞受賞者の作品は、糸満市のホームページに掲載しています。 <http://www.city.itoman.okinawa.jp/>

4月1日から介護保険法が改正し、制度が大きく変わります。そこで今回、改正に先駆けて大きく見直されるポイントを現状の課題も合わせて3つ紹介します。

世界でも類を見ない超高齢社会に向けて、市民ひとりひとりが介護保険について理解しましょう。



★ポイント2 新たなサービス体系を確立します

現状の課題 ○一人暮らし高齢者や認知症高齢者の増加 ○在宅支援の強化
○高齢者虐待への対応 ○医療と介護との連携

①地域密着型サービスの創設

介護を必要とする人が住み慣れた地域で生活を継続できるようにするために、地域の特性に応じた多様で柔軟なサービス提供が可能となるよう、新しく創設します。

○地域密着型サービスの種類

●認知症対応型通所介護(認知症対応型デイサービス) ●認知症対応型共同生活介護(グループホーム)

②地域包括支援センターの創設

社会福祉士、主任ケアマネジャー(仮称)、保健師等の専門職を配置し、地域住民の心身の健康の保持・増進、生活の安定、支援を包括的に担う地域の中核機関として創設されます。

○おもな4つの機能(包括的支援事業)

地域における、次の機能を担います。 ①総合的な相談窓口機能 ③包括的・継続的マネジメントの支援
②介護予防マネジメント ④権利擁護事業

★ポイント3 サービスの質の確保・向上をめざします

現状の課題 ○指定取消事業者の増加など質の確保が課題 ○実効ある事後規制ルール
○利用者によるサービスの選択を通じた質の向上 ○ケアマネジメントの公平・公正の確保

○事業者への事業所情報の公表の義務付け、指定の更新制の導入、欠格要件の見直し等をおこないます。
また、ケアマネジャーの資格の更新制の導入、標準担当件数の見直し等をおこないます。

介護保険被保険者証の一斉更新の時期が来ました

現在交付している被保険者証は「平成18年3月31日」までの有効期間です。有効期間の過ぎた被保険者証はご使用できません。新しい被保険者証は3月中に郵送にてお手元に届きます。新しいカバーは送付しませんので、使用中のカバーを再利用してください。また、今までの古い被保険者証は、介護長寿課担当窓口へ届けるか、個人で責任を持って処分してください。

また、新しい被保険者証には、証自体の有効期間がありません。そのため次回から一斉更新はありません。

ですので大切に保管してください。住所、氏名、生年月日など記載内容を確認し、問い合わせは下記までご連絡ください。

【交付対象者】

65歳以上の人全員と40歳以上65歳未満で要支援・要介護の認定を受けている人となっています。

なお、認定の区分変更や更新等による見直しの場合の交付は、その都度認定結果通知書を同封して郵送します。

▼問い合わせ 介護長寿課 ☎840-8133

介護保険制度 が変わります！

見直しの基本的視点

- 明るく活力ある超高齢社会の構築
- 制度の持続可能性
- 社会保障の総合化

★ポイント1 予防重視型システムへ転換します

- 現状の課題
- 軽度者（要支援・要介護1）の大幅な増加
 - 軽度者に対するサービスが、状態の改善につがっていない

①新予防給付の創設・・・軽度者を対象とする新たな予防給付を創設します。

○新予防給付の対象者は、現在の「要支援」の方と「要介護1」の方で日常生活上の基本動作がほぼ自立していて、予防給付を行うことにより状態が維持または改善する可能性が高い方です。

〈要支援と要介護の状態区分のイメージ図〉

現行	介護認定審査会の審査	改正後	審査会の判定	給付の種類
要支援	→	要支援1	維持・改善可能性が高い方	新予防給付
		要支援2		
要介護1	→	要介護1	維持・改善可能性が低い方	介護給付

○現在のサービス内容が生活機能の維持・向上の観点でみなおされます。

〈見なおしの例〉

現行	改正後	サービス内容
通所介護	介護予防通所介護	・日常生活上の支援などの「共通的服务」 ・運動機能向上、栄養改善、口腔機能向上の「選択的服务」があります。

※その他、介護予防通所リハビリテーション、介護予防訪問介護等があります。

○新予防給付のケアプランの作成は、地域包括支援センター（新設）の保健師が行いますが、一部を民間の指定介護予防支援事業者に委託する予定です。

②地域支援事業の創設・・・要支援・要介護になるおそれのある高齢者を対象に効果的な介護予防事業を行います。

〈おもな事業内容〉

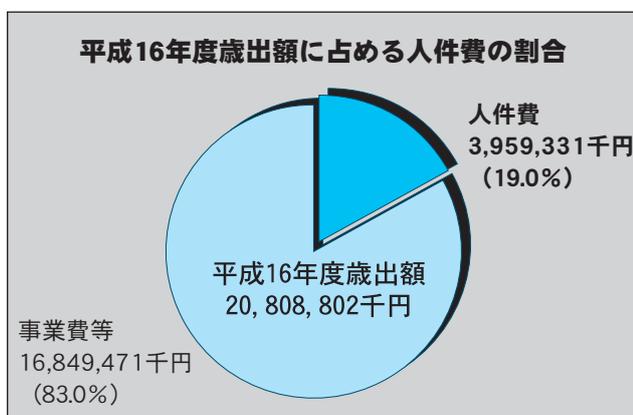
○介護予防事業

要支援・要介護ハイリスク高齢者を対象に、各種の介護予防サービス（転倒骨折予防、栄養管理、認知症予防等）を提供します。

○包括的支援事業（地域包括支援センター）

- ①総合相談・支援事業（地域の高齢者の実態把握、介護サービス以外の生活支援サービスとの調整など）
- ②介護予防マネジメント（介護予防ケアプランの作成等）
- ③地域ケア支援事業（困難事例に関するケアマネジャーへの指導・助言、地域のケアマネジャーのネットワークづくりなど）
- ④虐待の早期発見・防止などの権利擁護事業

市職員の給与と職員管理 についてお知らせします



●人件費の状況(普通会計決算)

区分	住民基本台帳人口 (H17.3.31)	歳出額(A)	実質収支	人件費(B)	人件費率 (B/A)	昨年度 比較
16年度	57,108人	20,808,802千円	235,661千円	3,959,331千円	19.0%	17.0%

(※1) 人件費には、特別職に支給される給料、報酬等を含む。

●職員給与費の状況(一般会計予算)

区分	職員数 (A)	給 与 費				一人当たり 給与費 (B/A)
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計(B)	
17年度	434人	1,843,621千円	210,722千円	740,970千円	2,795,313千円	6,441千円

(※1) 職員手当には退職手当を含まない。(※2) 給与費は当初予算に計上された額である。

●職員の平均給料月額、年齢の状況(H17.4.1現在)

区分	一般行政職		現 業 職	
	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
糸満市	351,500円	44.7歳	364,100円	50.5歳
国	329,728円	40.3歳	285,008円	48.1歳
県	340,600円	42.5歳	317,600円	45.7歳

●職員の初任給状況(H17.4.1現在)

区 分		糸 満 市		国	
		初任給	2年経過後	初任給	2年経過後
一般行政職	大学卒	170,700円	184,400円	170,700円	184,400円
	高校卒	138,800円	148,500円	138,800円	148,500円

●職員の経験年数・学歴別平均給料月額の状況(H17.4.1現在)

区 分		経験年数10年～15年	経験年数15年～20年	経験年数20年～25年
一般行政職	大学卒	283,200円	324,800円	376,200円
	高校卒	224,600円	283,800円	337,700円

●一般行政職の級別職員数の状況(H17.4.1現在)

区 分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	9級	計
標準的な 職務内容	主事補	主事	主事	係長 主査	主幹 係長	主幹 係長	課長	次長 課長	部長	
職員数	4人	17人	26人	58人	20人	114人	45人	14人	13人	311人
構成比	1.3%	5.5%	8.4%	18.6%	6.4%	36.6%	14.5%	4.5%	4.2%	100%
昨年度の構成比	1.6%	6.0%	9.2%	20.0%	3.8%	40.3%	11.1%	4.5%	3.5%	100%

●昇給期間短縮の状況

	区 分	合 計	一般職	現業職
16年度	職員数(A)	326人	314人	12人
	普通昇給期間(12月)を短縮して昇給した職員数(B)	52人	52人	0人
	比率(B)/(A)	16.0%	16.6%	0%
15年度	職員数(A)	334人	319人	15人
	普通昇給期間(12月)を短縮して昇給した職員数(B)	33人	33人	0人
	比率(B)/(A)	9.9%	10.3%	0%

●職員手当の状況（H17.12.1現在）

	糸 満 市			国			
	区 分	期末手当	勤 勉 手 当	計	期末手当	勤 勉 手 当	計
期 末 手 当・勤 勉 手 当	6 月 期	2.1月分	—	2.1月分	1.4月分	0.7月分	2.1月分
	12月期	2.35月分	—	2.35月分	1.6月分	0.75月分	2.35月分
	3 月 期	—	—	—	—	—	—
	計	4.45月分	—	4.45月分	3.0月分	1.45月分	4.45月分
	支 給 率	勤続 20年	21.0月分	27.3月分	21.0月分	27.3月分	
	勤続 25年	33.75月分	42.12月分	33.75月分	42.12月分		
	勤続 35年	47.5月分	59.28月分	47.5月分	59.28月分		
	最高限度額	59.28月分	59.28月分	59.28月分	59.28月分		
	その他加算措置	定年前早期退職特別加算措置(2~20%加算)		定年前早期退職特別加算措置(2~20%加算)			
	退職時の特別昇給	勸奨退職 1号給~3号給					
	一人当たり平均支給額	—	21,881千円	—	—	—	

●特別職の報酬等の状況（H17.4.1現在）

区 分	給料月額等
市 長	749,000 円
助 役	641,000 円
収 入 役	585,000 円
議 長	469,000 円
副 議 長	419,000 円
常任委員長	407,000 円
議会運営委員長	407,000 円
議 員	396,000 円
期末手当の支給割合 6月期 1.60月分 12月期 1.70月分 計 3.30月分 (加算措置 有)	

(※) 退職手当一人当たり平均支給額は、平成15年度に退職した全職種に係る職員に支給された平均額である。

特殊勤務手当 16年度	区 分	全職種	
		職員全体に占める手当支給職員の割合	30.86%
	支給対象職員一人当たり平均支給年額	46,000 円	
	手当の種類(手当数)	25	
	代表的な手当の名称	税務手当、消防手当、保育士手当、福祉事務従事手当等	
時間外勤務手当	16年度	支給総額	43,860千円
		職員一人当たり支給年額	97千円
	15年度	支給総額	39,511千円
		職員一人当たり支給年額	85千円

区 分	内 容	国の制度	
扶養手当	配偶者 13,000円	16歳~22歳の子一人につき5,000円の加算あり	同じ
	2人まで 6,000円		
	3人目から 5,000円		
住居手当	自宅 2,500円 借家 月額12,000円を超える職員に支給。 【内訳】 ①12,000円~23,000円以下の場合 《家賃-12,000円》 ②23,000円を超える場合 《(家賃-23,000円)×1/2+11,000円》 ただし、支給限度額は27,000円	異なる	
通勤手当	通勤距離2km以上で、交通機関(バス等)を利用している職員に支給。 バス通勤者は、運賃相当額55,000円までは実費支給 自家用車を利用している者は距離に応じて2,000円~24,500円	同じ	

●定員適正化計画の数値目標、進捗状況

定員適正化目標

平成13年度を基準として定員532名を平成23年度までに10%（53名）削減する

定員適正化計画年次別内訳（H17.4.1現在）

部 署	年 度	基準年度	4年目	達成年度
		H13	H17	H23
議会事務局		8	8	7
市長部局		322	316	289
選挙管理委員会		2	1	2
監査事務局		3	3	3
教育委員会		111	91	94
水道企業局		18	17	17
農業委員会		4	4	4
消防本部		43	45	50
①定数職員実員数計		511	485	466
土地開発公社		15	12	8
南部広域行政組合		—	1	—
シルバー人材センター		1	—	—
糸豊清掃施設組合		1	1	1
公共施設管理センター		4	2	3
②定数外職員計		21	16	12
③退職者数		—	—	1
④小計①+②+③		532	501	479
⑤定員削減数		—	14	合計 53
⑥退職者数計		15	15	合計 166

●部門別職員数の状況と主な増減理由

		職員数		対前年増減数	主な増減理由
		16年	17年		
一般行政部門	議 会	8	8	0	
	総 務	85	90	5	政策推進課新設による増
	税 務	32	27	△5	
	民 生	91	90	△1	保育士不補充
	衛 生	21	24	3	健康推進担当、南部病院存続対策担当の増
	労 働	0	0	0	
	農林水産	35	33	△2	事務統廃合縮小
	商 工	7	5	△2	事務統廃合縮小
	土 木	40	38	△2	事務統廃合縮小
	小 計	319	315	△4	
部 特別行政	教 育	106	92	△14	小中学校庶務事務減
	消 防	46	45	△1	退職者不補充
	小 計	152	137	△15	
会 公営企業等	水 道	17	17	0	
	下水道	7	6	△1	工事係減
	その他	18	25	7	
	小 計	42	48	6	
合 計	513	500	△13		

市民のみなさまへ

県立南部病院問題について



糸満市長
西平 賀雄

県立南部病院問題につきましては、住民協議会をはじめ市民の皆様は大変お世話になりました。心から御礼を申し上げます。

同問題につきましては、今日まで県立としての存続を強く県へ要望してまいりましたが、沖縄県は、医療法人友愛会と去る平成十七年十二月十二日に基本協定書を取り交わし、正式に経営移譲することになりました。

同協定書で、平成十八年四月一日から現在地で医療法人友愛会南部病院として運営すると同時に、県立南部病院がこれまで主として行ってきた医療を引き継ぎ、救急医療および小児救急医療を実施するとされているところであります。しかしながら、同協定書で一定期間の医療業務は確保はされているものの、それ以降の期間について明示されていません。

そのため、平成十八年一月二十日に同問題に対し、県で責任を持つ



移譲後の名称は「医療法人友愛会 南部病院」に決定。2月2日に佐久本健新院長（中央）が西平市長を訪問し、着任の挨拶をしました

て対処するよう住民協議会より要請したところであります。さらに県、友愛会および市を含めた三者協議会（仮称）の設置について、県と調整しているところであり、その中で十分に協議して本市の地域医療確保に努めていきたいと考えています。

交流職員コラム 第10回（糸満編 最終回）

網走オホーツクの風 2005

網走市・糸満市派遣交流職員
高橋 健司



観光商工課&海人課の皆さんと

こんにちは。網走市からの交流職員の高橋健司です。僕もこちらに来て早いことに1年が経とうとしており、僕の派遣の任期を終えようとしています。

さて、北海道で生まれ育った僕もすっかり沖縄の生活に慣れました。北海道では寒いと思わない気温に対し「寒い」と感じ、シャワーだけお風呂生活、遅い日の出、日の入り、道の細さ、オリオンビールや泡盛を朝2時3時くらいまで飲んで次の日二日酔いなど、あちらではあまり無いことを色々経験しました。

また、仕事の面ではこちらで主に観光関係の仕事をさせてもらいました。ハーレーや大綱引などに代表されるように、古くからある伝統行事を地域の方が中心

で行っており、網走にはないものを、行事を通し感じました。

派遣任期も残るところ1ヶ月となりましたが、悔いの残らないよう色々経験し、その経験したことを網走市に帰って伝えていければと思います。

三和BSC 全国で準優勝!

アマチュア最強の三和BSC



ビーチサッカー日本一を争う「JAPANビーチサッカーチャンピオンシップ」が、昨年12月18、19日に海洋博記念公園で行われ、三和ビーチサッカークラブ(三和BSC)が準優勝に輝きました。

出場は全20チーム。三和BSCは、予選を1位通過し、決勝トーナメントも順調に勝ち進みました。決勝ではプロチームの「SOL MAR PRAIA」に1対9で敗北しましたが、アマチュアでは全国1位という素晴らしい成績をおさめました。

生涯スポーツと青少年育成に貢献

生涯スポーツの推進と体力づくりに貢献している体育指導委員に贈られる「第43回沖縄県体育指導委員功労者表彰」(8/13)に上原秀雄さんが、また永年にわたりスポーツ少年団の発展に貢献した方に贈られる「平成17年度日本スポーツ少年団指導者表彰」(1/20)に、川満則明さんが選ばれました。



上原さん(右から3人目)と川満さん(中央)おめでとうございます!

シニアソフトボール 会員募集

楽しみながら健康管理をしましょう!

- ◆日 時 毎週月・水・金曜日と第2土曜日
午後3時から
- ◆場 所 近隣公園ソフトボール場
- ◆対 象 50歳以上のソフトボールの好きな方
- ▼連絡先 ☎ 994-3714 (知念) または直接グランドへ

アウトリガーカヌーの祭典 開催!

パドリングスポーツとして人気の高いアウトリガーカヌーの大会「KANAKA IKA IKA 2006 OKINAWA」が、1月29日、潮崎町自然観察公園で行われました。これはハワイで開催されているシリーズ戦ですが、日本でも1999年から全国各地で開催され、沖縄では初の大会となります。今回の種目は「OC1シリーズ 500Mスプリントレース」で、男子41名、女子9名が参加しました。

※「OC1」とは、1人乗り用アウトリガーカヌーの略です



砂浜からスタートします

KANAKA IKA IKA OKINAWA

OC1 "KNOCK OUT" SERIES 2006 Round1 レース結果

◆総合男子

- 1位 Brett Boutelle
- 2位 新垣 貴大
- 3位 比嘉 祐太

◆総合女子

- 1位 水木 愛
- 2位 嶺井 亜希子
- 3位 中元 さゆり

昨年の記録を大幅に更新! 沖縄一周市郡対抗駅伝

沖縄本島295.4kmの28区間を走りつなぐ「第29回沖縄一周市郡対抗駅伝競走大会」が、2月4、5日、奥武山陸上競技場を発着点に開催されました。

中学生、高校生、一般が1本のたすきに思いを託し、13市郡のランナーが健脚を競いました。本市は往路11位、復路8位、総合順位で10位。記録では昨年より約30分短縮し、躍進賞の3位になりました。監督・選手らは「来年こそは10位以内を目標にがんばります」と、意気込んでいました。



1日目の後半スタート! (金武町役場前)

キレイな川を守り、キレイな海を作ろう！ ～地域づくり団体全国研修交流会～

「いちゃりば ちょーでー 仲間づくり」をテーマに「第23回地域づくり団体全国研修交流会 沖縄大会」が2月10日と11日の両日、県内各地で行われました。

糸満市では市役所において第11分科会「海を守る」分科会が開かれ、県外からの参加者と一緒に海や川をどのように守っていくかについて話し合いました。基調講演では県名誉指導漁業士の上原佑強さんが、糸満漁業の歴史やこれからの展望について話しました。またパネルディスカッションでは、様々な面から海や川を守る活動にたずさわる方々が、これまでの現状や今後の展開について意見を交換しました。



分科会での基調講演の様子



いのりのまち 汚すゴミを撤去

足下に見えるのは
全てゴミ！

摩文仁の健児の塔側に大量のゴミが放置されていることから1月31日、県・市合同による撤去作業が行われました。約40名の県・市の職員、平和祈念公園関係者やボランティアの皆さんがビンや空き缶、ビニール袋など約8mもたまったゴミを懸命に撤去しました。ほかにも清掃の必要な場所があり、今後も引き続き撤去作業を行っていく予定です。

大切な本を返して!!



このほど中央図書館の蔵書点検を行った結果、約3,000冊もの図書館資料が行方不明となっていることがわかりました。中央図書館長は「市民を信頼して多くの資料を開架で借りられるようにしております。図書は市の貴重な財産ですので、正規の手続きを経ずに持ち出している方は早めに返してください」と呼びかけました。このような状態が続くと図書館の運営が難しくなり、図書館としても利用者に厳しい態度で臨まないといけなくなります。

利用者みなさん、気軽に本を借りることができるようルールを守って図書館を利用しましょう。

VIVOプランの実現に向け 見直しを

糸満市女性会議（野波トシ会長）の皆さんが、このほど「糸満市男女共同参画計画～いちまんVIVOプラン～」の中間見直しを終え、1月30日、西平市長に提言を行いました。今回の見直しでは、DV（ドメスティック・バイオレンス）対策や、女性の福祉と健康に関する支援など、多くの場面でより具体的な施策を盛り込んだきめ細かい内容となっています。



市長に提言書を手渡す野波会長と女性会議委員の皆さん

市職員が救急救命法学ぶ

市職員の救急医療に対する意識の向上をはかり、適切な救急救命法を学ぶため、消防本部による「普通救命講習会」が2月7日から9日まで、市役所で行われました。講習には、多くの職員が参加。約3時間にわたって、心肺蘇生法やAED（自動体外式除細動器）の使い方などを学びました。



心臓マッサージの練習中です

英語で思い伝える

英語ストーリー
コンテスト



発表者の皆さんです

「第14回糸満市中学生英語ストーリーコンテスト」が、2月7日に市役所で開かれました。市内6中学校から男女10名が出場し、英語の教科書などから選んだ物語を題材に、熱の入った発表を行いました。コンテストの結果は次のとおりです。

- ◆最優秀賞 玉城海人（兼城中1年）
- ◆優秀賞 田里ゆうこ（潮平中2年）
上原明菜（兼城中2年）
- ◆優良賞 兼城将史（高嶺中2年） 宮平隆利（糸満中1年）
伊佐周平（西崎中2年） 脇田智恵子（高嶺中2年）
比嘉優奈（糸満中2年） 金城知代（三和中2年）
柴田亜希（西崎中1年）

手作りコサージュで祝福!

潮平中学校PTAの文化教養部と3年生の保護者、先生たちが、2月17日、同校家庭科室で「草木染め体験講座」を行いました。市内で草木染め工房を開く島袋昭子さんを講師に迎えて、フクギとガジュマルの染物に挑戦。出来上がったハンカチは、今年の卒業生140名のためのコサージュになる予定です。



卒業式の後にはまたハンカチとして使えます!

気をつけよう 通学路の危険箇所



校門を出発する参加者の皆さん

西崎小学校の教職員、児童、保護者による「全校生徒通学路一斉点検」が2月7日、同校で行われました。授業参観終了後、親子で運動場をスタートして通学路を点検し、教職員と一緒に危険な場所や安全な場所を地図に書き込みました。3月には大きな同校区危険箇所マップが完成予定とのことです。

お絵かきだいすき! 第65回全国教育美術展

2月10日に開かれた「第65回全国教育美術展」で、糸満南幼稚園の與儀静佳さんと山城未宝さんが特選、伊佐光優さんと上門瑞輝さんが入選に選ばれました。応募総数127,423点のうち特選は2,414点（県内14人）、同幼稚園からの受賞は2年連続となります。



右から上門さん、伊佐さん、おめでとう!
山城さん、與儀さん

芸術の風薫る ~沖美連新春展~



社団法人沖縄県美術家連盟が主催する「2006沖美連新春展」が、2月13日から17日まで市役所ロビーで開かれました。地域との美術交流も目的にした新春展は南部では初の開催で、小品を中心に風景画、人物画、抽象画、立体造型など約70点を展示。糸満を題材にした作品も出展されました。

特別障害者等手当制度

特別障害者等手当は、昭和61年の障害福祉年金等の制度改革に伴い、それまでの福祉手当の支給額、支給要件等を改善し、重度の障害者（児）のために必要になる精神的・物質的な特別の負担の軽減の一助として支給されることにより福祉の向上を図るものです。

●特別障害者手当

支給対象者

精神または身体に重度の障害を有するため日常生活において常時特別の介護を必要とする状態にある在宅の20歳以上の者
 手当額(月額) 26,520円

●障害児福祉手当

支給対象児

精神または身体に重度の障害を有するため日常生活において常時特別の介護を必要とする状態にある在宅の20歳未満の者
 手当額(月額) 14,430円

▼問い合わせ

社会福祉課社会福祉係 ☎ 840-8130

予防接種【緊急】

麻しん(はしか)、風しん(三日はしか)
 未接種児は3月末までに！

予防接種法一部改正により平成18年4月1日から麻しん・風しん予防接種が変わります。対象年齢・接種方法等が大幅に変更となるため、未接種児のほとんどが、対象年齢外になります。新年度からは、麻しん、風しんの単独ワクチンの予防接種は法定外となるため、全額自己負担による接種となる可能性があります。未接種児は、必ず今年度中に接種してください。(指定病院で接種できます。保健予防課までお問い合わせください。)

◎麻しん(はしか)、風しん(三日はしか)

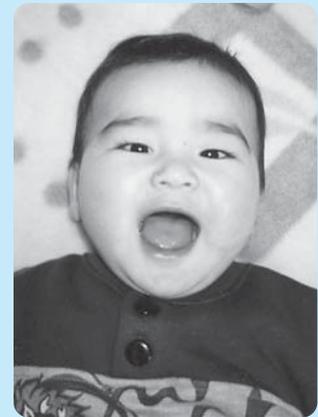
- ◆実施場所 市内指定医療機関
- ◆実施日、受付時間 各指定医療機関の実施日、受付時間内
- ◆対象者 1歳～7歳6ヶ月未満
- ◆回数 1回
- ◆接種料金 麻しん：無料
風しん：1,000円
- ◆持参する物 予診票、母子手帳
- ▼問い合わせ
保健予防課 ☎ 840-8126

糸満市の元気な子



おじい手作りのハンモックにゆられて
 至福のひととき

おおしろ かある すなお しゅうた
 大城 薫(4ヶ月) 素直(6才) 秀太(5ヶ月)



満遍な笑み サイコー!!

おくがわ ゆうしろう
 奥川 侑志朗(9ヶ月)

「元気な子」写真募集!

★年齢は10歳ぐらいまで

住所、氏名(ふりがな)、生年月日、電話番号、「ひとこと」を忘れずに記入して糸満市役所「元気な子」・広報担当のところまで送ってください。

〒901-0392 糸満市潮崎町1-1
 「元気な子」・広報担当まで

市民ボランティア清掃

トリムマラソンに向けてキレイに!

- ◆集合日時 3月11日(土) 9時
- ◆集合場所 西崎近隣公園交番側駐車場
 総務課 ☎ 840-8113

西崎にできる新しいビーチです。
 見学も兼ねて参加しませんか。

- ◆集合日時 4月8日(土) 9時
- ◆集合場所 美々ビーチ入口前
 観光商工課 ☎ 840-8137



応募総数49件の中から
 西崎にできる新しいビーチの名前は
「美々ビーチいとまん」
 に決まりました!

グラントオープンが4月末の予定です。

みんなできれいな海に!

最近、市内の海岸は様々なゴミが捨てられていて、非常に汚れています。糸満漁港沖の魚の養殖場にもたくさんのゴミが流れ着き、漁業者も大変困っています。また、市内の浜に産卵に来る海ガメの中にもゴミを飲み込んで死んでしまうものもいます。釣り、ビーチパーティなどで海に遊びに来る人はゴミを捨てないようにし、沖縄の財産であるきれいな海を大切にしましょう。

生ごみ処理容器・処理機の補助制度のお知らせ



生ごみ処理容器

生ごみ処理容器、生ごみ処理機を設置する市民に対し、補助金を交付します。補助金には限りがありますので購入を検討しているご家庭はお早めに生活環境課までご相談ください。

◆受付開始日 4月3日(月)

「生ごみ処理容器」の受付は補助金が終了するまで。また、「生ごみ処理機」の受付は5月31日(水)までです。

▼問い合わせ

生活環境課 ☎ 840-8124

道路工事へのご協力

市では川尻橋付近（国道331号線へ市道川尻親田原線を取り付けるため）にて交差点改良工事を行います。

工事期間は今年2月から4月までを予定しており、3月上旬から4月下旬にかけて川尻親田原線の通行止め規制を行う予定です。工事看板での表示や迂回路への誘導を行います。

工事期間中は何かとご迷惑をかけることが多いですが、通学路の確保と良好な道路環境の確保を目的とする道路事業の意義をご理解いただき、ご協力をお願いします。

▼道路・街路事業の問い合わせ

都市計画課街路係 ☎ 840-8141

水質検査計画(案)の閲覧

「水質検査計画」について市民の意見を聞くために下記のとおり閲覧に供します。(ホームページでも閲覧可能です)

◆閲覧期日

3月27日(月)まで 9時～16時30分
※土・日・祝祭日を除く

◆閲覧場所 水道部工務課

▼問い合わせ

水道部工務課 ☎ 995-2457

水道部ホームページ

<http://www.city.itoman.okinawa.jp/section/suido/>

月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
救急出場	198	150	201	169	130	168	196	173	146	148	168	151	1,998
火災出場	2	2	1	3		2		1		1	1	1	14
救助出場				2		1	2	1	4		1	1	12
その他出場	7	5	5	5	7	6	7	8	6	7	4	5	72
災害						6							6
至らず	3		2		2			1	1		2	1	12
合計	210	157	209	179	139	183	205	184	157	156	176	159	2,114

平成17年 消防出場状況
昨年、消防署が出場した件数について報告します。

はいさい年金で～びる138

便利でお得！国民年金保険料口座振替割引制度



☆1ヶ月毎のお支払いなら「早割（当月末振替）」

当月分の国民年金保険料を当月末に引き落とす振替方法です。納付書でのお支払いや、翌月末に引き落とす通常の振替方法と比べて1ヶ月で50円の割引です。平成18年度の国民年金保険料は13,860円になります。

○納付書でのお支払い 13,860円（月額）

◎早割でのお支払い 13,810円（月額）

◎手続きは？

ご希望の金融機関・郵便局の窓口または社会保険事務所窓口で

「①届出印 ②預金通帳 ③保険料の納付書または年金手帳」を持参してお申込みください。

☆まとめて前払いするなら「口座振替前納」

例えば、1年分の保険料を一括して口座振替で前払いすると、納付書での月々支払いや翌月末に引き落とす通常の振替方法と比べて3,490円の割引です。

○納付書での月々支払い 166,320円

◎口座振替前納でのお支払い 162,830円

（6ヶ月前納では、現金払い680円、口座振替で940円の割引となります。）

▼問い合わせ 那覇社会保険事務所 国民年金課 ☎ 855-1122

那覇税務署からのお知らせ

- 那覇税務署「確定申告会場」
「浦添市産業振興センター・結の街」
- ◆場所 浦添市勢理客4-134-1
国立劇場おきな向かい
- 申告と納税は期限内に！
納税は便利な振替納税で！
平成17年分申告相談、申告書の受付は
- ◆所得税 3月15日(水)まで
- ◆消費税 3月31日(金)まで
- ◆贈与税 3月15日(水)まで
- (注)土・日・祝日は閉庁しています。
- 申告書は自分で書いてお早めに！
送付か窓口で提出を！
申告書の作成は、沖縄国税事務所
ホームページ「確定申告書等作成コー
ナー」をご利用ください。
<http://www.okinawa.nta.go.jp>
- ▼問い合わせ
那覇税務署個人課税部門 ☎867-3101

与座分屯地の名称が 変更になりました

陸上自衛隊「与座分屯地」の名称が「八重瀬分屯地」と名称を変更しましたのでお知らせします。

土地・家屋価格等縦覧帳簿 縦覧できます

平成18年度固定資産税について、納税者が自己の所有する土地または家屋が、他の土地又は家屋の価格と比較して適正であるかを確認するための制度です。

- ◆縦覧できる範囲
- ①土地：所在、地番、地目、地籍、価格
- ②家屋：所在、家屋番号、種類、構造、床面積、価格
- ◆期間 4月3日(月)～5月31日(水)
※土、日、祝祭日を除く
- ◆時間 9時～12時、13時～17時
- ◆場所 市役所2階 税務課
- ◆縦覧できる方
市内に在する固定資産(土地または家屋)の納税義務者、または当該納税義務者から委任を受けた者
- ◆持参するもの
- ①納税義務者は、印鑑(認印可)、本人を確認できる書類(納税通知書、運転免許証など)
- ②委任を受けた者は、納税義務者からの委任状、縦覧者の印鑑(認印可)
- ◆問い合わせ
税務課資産税係 ☎840-8128

交通災害共済

加入推進期間 3月1日～4月30日

交通災害共済組合とは、共済掛金を納めて会員になっていただいた市民が交通事故にあわれたとき、見舞金を差し上げて出費の一部にあてていただくという主旨で、県内全市が市民相互扶助の精神に基づき共同で設立した共済制度です。

加入方法

加入申込書(市内各世帯へ配布予定)に住所、世帯主氏名、加入者全員の氏名、性別、生年月日、共済掛金等をご記入のうえ、掛金(お一人様500円)を添えて最寄りの金融機関窓口でお申し込みください。(印鑑不要)
※4月30日以降も随時受付致します。
※申込書は広報誌と一緒に入っています。

共済期間

平成18年4月1日から翌年3月31日まで。
ただし、4月1日以降に加入される方は、加入申込書を金融機関で受理した日の翌日から平成19年3月31日まで。

▼問い合わせ

市民生活課 ☎840-8123

国保だより129 国民健康保険被保険者証切り換えのお知らせ

今年も、次のとおり被保険者証の切り換えの手続きを行います。現在、みなさんが使っているウグイス色(退職被保険者は黄色)の被保険者証は、**3月31日までしか使用できません。**

4月1日からはコスモス色(退職被保険者は若竹色)の被保険者証に変わります。

4月以降、病院などで現在の被保険者証で治療を受けても保険がきかなくなり、全額自己負担になりますので、忘れずに右記のとおり切り換えの手続きをしてください。

なお、平成17年度第7期(平成18年1月31日納期限)までの国保税を全額納め終えた世帯には、被保険者証を平成18年3月中旬に宅配しますので役所窓口での切り換え手続きは必要ありません。

また、**保険税の未納がある方**は切り換え当日までにお支払いください。

▼問い合わせ 収納対策室 ☎840-8129

平成18年度国民健康保険 被保険者証更新日程表(地区別)

期 間	対象地域
3月6日(月)～9日(木)	糸満地区
3月9日(木)	西川地区
3月10日(金)～13日(月)	潮崎・西崎地区
3月14日(火)～15日(水)	兼城地区
3月17日(金)～20日(月)	高嶺地区
3月20日(月)～24日(金)	三和地区

※土・日・祝祭日は休みです。

◎持ってくるもの

- ・現在のウグイス色(退職被保険者は黄色)の被保険者証
※学・遠証をお持ちの方はその被保険者証もお持ちください。
- ・世帯主の印鑑
- ・学・遠証の交付を受ける方は、在学・在園証明書

生活保護自立支援 専門嘱託員 募集

◆業務内容

生活保護世帯において、就労可能な被保護者を就労させるため、就労指導をはじめ求職情報等を提供するとともにハローワークとの調整や同行訪問等を行い就労に結びつける業務です。

◆募集人員 1名

◆資格

市内に在住する方で、就労支援の経験があり運転免許所持者

◆任用期間

平成18年4月1日～平成19年3月31日

◆待遇 月額150,000円以内

◆勤務時間

週5日勤務で9時～19時までの間の6時間程度(変更の可能性あり)

◆申込方法

履歴書を社会福祉課保護係へ提出

◆提出期限 3月20日(月)まで

◆提出先・問い合わせ

社会福祉課 保護係 ☎ 840-8130

地域包括支援センター 嘱託職員 募集

◆職種 ①社会福祉士、②保健師

◆募集人員 各職種1名

◆資格

①社会福祉士については、「社会福祉士の資格を有する者」で「福祉事務所の現業員等の業務経験が5年以上、または介護支援専門員の業務経験が3年以上あり、かつ、高齢者の保健福祉に関する相談援助業務に3年以上従事した経験を有する者」

②保健師については、「保健師の資格を有する者」で「地域ケア、地域保健等の経験を有する看護師」

◆応募方法

履歴書に上記の資格の免許証の写しを添えて提出

◆募集期間 3月20日(月)まで

◆選考方法 書類審査後、面接にて決定

▼提出先・問い合わせ

介護長寿課 高齢者福祉係

☎ 840-8133

広報業務嘱託員 募集

広報誌の編集・発行に関わることを行います。(イラストレーター、フォトショップを使用)

◆条件 取材、広報誌編集に関心のある方

◆待遇 月額150,000円

◆応募方法 写真付履歴書を提出

◆申込期限 3月17日(金)まで

◆選考方法 書類選考後、面接にて決定

▼提出先・問い合わせ

秘書広報・男女参画課 ☎ 840-8183

運動指導補助員 募集

◆資格

大学の体育系学部を卒業、または体育系専門学校、教育機関のカリキュラムを履修した者、もしくは健康運動指導士、運動実践指導士、ヘルスケアトレーナーの有資格者

◆業務内容

運動教室等での運動指導補助

◆待遇

月額 8,000円 (社会保険、雇用保険、賞与、有給休暇制度有)

▼提出先・問い合わせ

保健予防課 ☎ 840-8126

老人医療保健相談員 募集

◆報酬 月額165,000円

◆募集人員 1名

◆資格

保健師、看護師、准看護師いずれかの資格をお持ちの方

◆勤務時間

月～金 午前9時～午後4時

◆業務内容

高齢者の医療に関する指導、調査

◆応募方法

履歴書に上記資格の免許証の写しを添えて提出

◆募集期間 3月20日(月)まで

◆選考方法 書類審査後、面接にて決定

◆提出先・問い合わせ

介護長寿課 老人医療係

☎ 840-8133

保健師臨時職員 募集

◆応募資格 保健師の免許を有する方

◆勤務内容

保健師業務 (健康相談・訪問等)

◆待遇

月額 8,000円 (社会保険、雇用保険、賞与、有給休暇制度有)

◆応募方法 履歴書(写真付)を提出

▼提出先・問い合わせ

保健予防課 ☎ 840-8126

保健相談嘱託員 募集

◆報酬 月額165,000円

◆資格 保健師、看護師、准看護師いずれかの資格をお持ちの方

◆勤務時間 月～金 9時～16時

◆募集方法

履歴書に上記の資格の免許証の写しを添えて提出

◆募集期間 3月10日(金)～24日(金)

◆選考方法 書類審査後、面接にて決定

▼提出先・問い合わせ

国保年金課 ☎ 840-8127

求償事務嘱託員 募集

◆報酬 月額150,000円

◆勤務時間 月～金 9時～16時

◆応募方法 履歴書を提出

◆募集期間 3月10日(金)～24日(金)

◆選考方法 書類審査後、面接にて決定

▼提出先・問い合わせ

国保年金課 ☎ 840-8127

介護サービス計画書点検 嘱託員募集

◆報酬 月額 200,000円

◆募集人員 1名

◆資格 介護支援専門員の資格をお持ちの方

◆勤務時間 月～金 9時～16時

◆業務内容

介護サービス計画書の点検、適正化に関すること

◆応募方法

履歴書に上記資格の免許証の写しを添えて提出

◆応募期間 3月20日(月)まで

◆選考方法 書類審査後、面接にて決定

▼提出先・問い合わせ

介護長寿課 給付係 ☎ 840-8133

第3回 民生委員・児童委員 募集

地域住民の最も身近な相談・支援のボランティア「民生委員・児童委員」の募集をしています。

地域福祉、児童福祉に貢献したいと願っているあなたのご応募を心よりお待ちしております。

- ◆期間 平成18年5月～平成19年11月30日
- ◆年齢 概ね30歳以上70歳以下
- ◆募集地区・募集人員
 - ①潮平西原 1人
 - ②雇用促進住宅・浜原 1人
 - ③大田原・賀数県営 1人
 - ④兼城 1人
 - ⑤照屋・照屋東 1人
 - ⑥西崎3丁目 1人
 - ⑦県営浜川団地・浜川原市営 1人
- ◆申し込み・問い合わせ
社会福祉課 ☎ 840-8130
糸満市民生委員児童委員協議会
(社会福祉センター内) ☎ 994-0563

市営住宅空き家待ち 募集

市営住宅で平成18年度中に発生する空き家を見込んで下記のとおり募集を行います。応募者は、抽選で入居予定順位を決定しますが、有効期限内に空き家が発生しない場合は、入居できませんのであらかじめご了承ください。

- ◎募集する市営住宅
第一市営住宅、真謝原市営住宅、浜川市営住宅、親田原市営住宅、大里市営住宅、福地市営住宅、真壁市営住宅
- ◆申込資格
月収額が次の基準以内であること。
①一般世帯 20万円以下
②高齢者、身障者世帯 26万8千円以下
- ◆申込期間 3月13日(月)～24日(金)
- ◆空き家待ちの有効期限 平成18年4月1日～翌年3月31日
- ▼問い合わせ 建設課 ☎ 840-8138

はたらコール 14期訓練生 募集

民間コールセンターの就職を希望する方々に必要なコミュニケーション、PC研修、ビジネスマナーや実務を学びます。

- ◆対象者
県内に在住する民間コールセンターへの就職をめざしている求職者
- ◆訓練期間 4月4日(火)～6月30日(金)
- ◆訓練手当 日額5,000円
※ただし、10日間の基礎研修期間は支給対象外
- ◆募集期間 3月6日(月)～20日(月) 17時まで
- ◆場所 沖縄産業支援センター3F (那覇市小祿)
- ◆募集人数 30名
- ◆申し込み・問い合わせ
(財)雇用開発推進機構内
「はたらコール」管理事務所
☎ 859-5388

平成18年度 市内小中学校入学式

小学校	日付	受付時間	開始時間	電話番号
兼城小学校	4月10日(月)	8時45分	10時	994-6321
糸満小学校	4月10日(月)	9時	10時	994-2013
糸満南小学校	4月10日(月)	8時40分	10時	994-2121
高嶺小学校	4月10日(月)	8時15分	9時30分	994-2310
真壁小学校	4月10日(月)	9時	10時	997-2016
喜屋武小学校	4月10日(月)	8時30分	10時	997-2005
米須小学校	4月10日(月)	9時	10時	997-4511
西崎小学校	4月10日(月)	8時45分	10時	992-3451
潮平小学校	4月10日(月)	8時40分	10時	992-2545
光洋小学校	4月10日(月)	8時50分	9時50分	992-0880

中学校	日付	受付時間	開始時間	電話番号
兼城中学校	4月10日(月)	13時30分	14時	994-6352
糸満中学校	4月10日(月)	13時40分	14時	994-2030
高嶺中学校	4月10日(月)	13時00分	14時	994-2045
三和中学校	4月10日(月)	13時30分	14時	997-2014
西崎中学校	4月10日(月)	13時30分	14時	994-3050
潮平中学校	4月10日(月)	13時30分	14時	992-7575

※入学式の会場は各小中学校の体育館です

左記のとおり、市内各小・中学校の体育館で入学式を行います。なお、調整区域の児童・生徒に関しては、入学希望校決定後、希望校へご連絡ください。

▼問い合わせ

学校教育課 ☎ (840) 8165



お知らせ広場

ぬくぬくの子育て講座

絵本との関わりで育つもの

3月15日(水) 砂川光男さん

親子で楽しくリトミック

3月22日(水) 上田彰子さん

場所 市社会福祉センター大ホール

修了式「ぬくぬく&ほかほかっ子」

3月24日(金) 10時~13時30分

場所 市社会福祉センター大ホール

子どもの性について

4月5日(水) 大城洋子さん(助産師)

※開始時間は10時です。

※講座の電話予約は5日前からです。

▼申し込み・問い合わせ

子育て支援センターぬくぬく ☎ 852-3633

子育てひろば (10時~12時)

米須公民館

4月4日 (火曜日)

潮平県営高層住宅

3月14日、16日、28日、

4月6日 (火曜日、木曜日)

大里公民館

3月23日 (木曜日)

太陽乳幼児クラブ会員 募集

子育て中のお母さん集まれ!

1人で悩まずみんなで楽しく子育てしてみませんか?

◆対象

家庭で子育てをしている保護者と子

◆日時 毎週木曜日(第2木曜は除く)

10時30分~12時

▼問い合わせ

太陽児童センター ☎ 992-4228

やちむんシーサー展

糸満市老人クラブ陶芸サークルと土曜陶芸サークル合同展示会です。

◆日時 4月3日(月) 9時~17時

◆場所 市役所 東側広場(芝生側)

自動車事故被害者の子どもたちの健全育成のために

●介護料の支給制度のご案内

介護料は、自動車事故が原因で、脳、脊髄または胸腹部臓器を損傷し、重度の後遺障害を持つため、移動、食事、排泄などの日常生活動作について常時または随時の介護が必要な状態の方に支給します。

◆対象者

常時または随時の介護が必要な状態は、自賠責保健等による後遺障害等級認定通知書または所定の書式による診断書にて審査いたします。

◆支給方法

申請受付後3ヵ月分をまとめて支給します。(3月、6月、9月、12月)

▼申し込み・問い合わせ

自動車事故対策機構沖縄支所
那覇市前島2-21-13

☎ 862-8667

糸満市少年少女合唱団 スプリングコンサート

日時 3月18日(土)

がじゅまる児童センター 開場：10時30分 開演：11時

西崎太陽児童センター 開場：13時 開演：13時30分

中央図書館

開館時間：火~金 10時~19時
土・日 10時~17時

みなよむ ☎ 995-3746

●今月のお休み

毎週月曜日...3月13日、20日、27日、4月3日

資料整理日...3月10日(金)

公休日...3月21日(火)

●今月の行事

おはなし会...3月11日(土)、25日(土)、4月8日(土)
15時 おはなしのへや

上映会...3月19日(日) 14時 2階集会室
アニメ「結んだスキ」

●第10回中央図書館講座

日時 3月25日(土) 17時 2階集会室

●図書館からのお知らせ

今年の蔵書点検の結果、不明資料(無断持ち出し等)が多数発見されています。図書館の資料は、市民が利用する大切な市の財産です。無断で持ち出す行為は、絶対にやめてください。

◆4月から雇用促進住宅への運行を廃止します。
(廃止理由：駐車場の確保が困難のため)

図書館から借りたものは、期限内に返しましょう!

移動図書館 くろしお号 巡回日程表

A) 3/15、3/29 (水曜日)	E) 3/18、4/1 (土曜日)
高嶺小学校 13:30(40分)	賀数公民館 10:20(30分)
がじゅまる児童センター 16:10(30分)	おおたばる(賀数宿舎) 11:00(30分)
与座区民館 17:00(30分)	航空局糸満宿舎 14:00(30分)
B) 3/11、3/25、4/8 (土曜日)	願寿館 14:40(30分)
兼城ハイツ集会所 14:00(30分)	西崎1丁目集会所 15:20(30分)
潮平北側広場 14:40(30分)	F) 3/19、4/2 (日曜日)
阿波根宿舎 15:20(30分)	西崎さくら公園 10:40(40分)
C) 3/16 (木曜日)	パークタウン自治会館 14:00(30分)
米須小学校 13:35(40分)	雇用促進住宅 14:40(30分)
D) 3/22、4/5 (水曜日)	潮平高層住宅 15:20(30分)
喜屋武小学校 13:20(40分)	G) 3/9 (木曜日)
さつきの城自治会館 16:10(30分)	真壁小学校 13:30(40分)
米須団地 17:00(30分)	H) 予定なし (火曜日)
	兼城小学校 13:30(40分)

悪天候時は、運休になります。

()内は滞在時間です。

自動交付機利用のご案内

3、4月の市民課窓口は住所異動や証明書請求等が増え混雑することが予想されますので、自動交付機ご利用をお勧めします。

◆自動交付機の特性

- ①申込書を記入しないので、速い。
- ②説明してくれるので、わかりやすい。
- ③土・日・祝祭日も使えて便利。

◆自動交付機設置場所 市民課入口

◆利用時間 平日 8時30分～19時

土・日・祝祭日 8時30分～17時

※休業日は西側通用口からお入りください。

◆交付する証明書の種類

住民票の写し(謄本、抄本、除票は除く)、住民票記載事項証明書、印鑑登録証明書、所得証明(非)課税証明書、資産証明書(以下共有名義を除く)、評価証明書、無資産証明書、公課証明書、軽自動車納税証明

※自動交付機を利用するには、『いとまん市民カード』が必要です。



※硬貨と千円札のみ使用可能

▼問い合わせ 市民課 ☎840-8125

糸満市の人口 (平成18年1月31日現在)

世帯数 20,170 (+10)
 男 28,925 (-16)
 女 28,600 (+28)
 総人口 57,525 (+12)

外国人登録者 164 (-4)

総面積 46.63km²
 (平成15年10月1日現在)

納税でみんなの豊かなまちづくり

■滞納処分の状況

区分	12月末 差押件数	1月分 差押件数	解除件数	継続中	
差 押	不動産	249	8	3	254
	参加差押	102	6	1	107
	預金	1	2	2	1
	給与等	2	1	2	1
	電話加入	58	0	3	55
合計	412	17	11	418	



▼相談・問い合わせ 収納対策室 収納係 ☎840-8129

ラジオ広報

糸満市役所だより

月～金 ① 7時40分～7時50分
 ② 12時50分～13時
 ③ 17時50分～18時
 土・日 ① 12時50分～13時

FMたまんラジオ回覧版 ～糸満とれたて情報満載～

◎毎週月～金曜日 12時～13時

F M たまん 76.3 MHz

寄付

ご芳志ありがとうございます

○社会福祉協議会へ

▽糸満市商工会青年部(糸満)より、白銀堂初詣事業収益金の一部

◎平成17年度「赤い羽根共同募金運動」のお礼

目標額：7,861,000円 実績額：7,961,564円 達成率：101.3%
 みなさまのご厚情により無事目標額を達成することができました。
 大変ありがとうございました。

◎平成17年度「歳末たすけ合い運動」のお礼

目標額：3,004,000円 実績額：2,850,075円 達成率：94.9%
 みなさまの温かいご理解とご協力により多額の義援金が寄せられました。
 大変ありがとうございました。

広報いとまん 3月号

発行日 平成18年3月6日 487号
 発行 糸満市役所
 編集 総務部 秘書広報・男女参画課
 〒901-0392 糸満市潮崎町1丁目1番地
 代表TEL (098) 840-8111
 代表FAX (098) 840-8112
<http://www.city.itoman.okinawa.jp>



古紙配合率100%再生紙を使用しています

▽あっという間に3月。年末があまりにも寒かったせいで2月はそのままで寒さを感じなかつた気がします。みなさんはどうですか？

▽糸満市のホームページが県の広報協会主催の広報コンクールで最優秀賞を受賞しました。時事ニュースが満載のホームページをまだ見たことのない方もぜひ一度ご覧になってください。(しげあ)

▽潮平中学校の選択合唱クラスが、全琉音楽祭で大賞を受賞。二年連続の出場で、昨年の小椋平和杯受賞に続く快挙です。自分たちで練習方法を考えたり、市出身の音楽家山内昌也さんに指導をお願いしたりという生徒たちの日々の努力と、「長包の心を伝えよう」をモットーにしてきたという意識の高さに驚きました。そして披露してくれた『桑の実』の歌声の美しさに心洗われる思いでした。(あやこ)

編集後記

10日(金)
11日(土) 市民ボランティア清掃(西崎近隣公園交番側駐車場) 9時
12日(日)
13日(月)
14日(火)
15日(水) 市・県民税申告最終日
16日(木)
17日(金)
18日(土)
19日(日)
20日(月)
21日(火) 春分の日
22日(水)
23日(木)
24日(金)
25日(土)
26日(日)
27日(月)
28日(火)
29日(水)
30日(木)
31日(金)
4月
1日(土)
2日(日)
3日(月)
4日(火)
5日(水)
6日(木)
7日(金)
8日(土) 市民ボランティア清掃(美々ビーチいとまん) 9時
9日(日)

●自治連絡員会議(3-c会議室)

3月20日(月)、4月5日(水) 14時

●子ども放送局(中央公民館)

毎週土曜日 11時～12時

図書館のお休みは17ページにあります

各種相談コーナー

あなたのプライバシーや秘密は必ず守ります。
一人で悩まずささいなことでもご相談を!

行政相談 ～役所の仕事に関する苦情や意見・要望等～

◎毎月第2火曜日 14時～16時

◎市役所 2階相談室

▼金城栄子 ☎994-5978 ▼酒屋祐定 ☎997-3117

市民相談 ～市民生活に関する相談に応じます～

◎月・火・水・金 8時30分～17時 ※祝日は休み

▼市民生活課 ☎840-8123

無料法律相談 ～弁護士による法律相談～

◎毎月第2、4水曜日 13時30分～15時30分

◎相談日の前日の9時から先着5名

▼市民生活課(相談室) ☎840-8123

健康相談 ～健康についての悩み事はこちらまで～

◎毎週水曜日 9時30分～12時

▼保健予防課 ☎840-8126

人権相談 ～親子・夫婦・扶養・相続・いじめ等～

人権擁護委員

▼上原秀昭 ☎992-6057 ▼大城静江 ☎994-7958

▼上原幸佳 ☎994-2506 ▼金城則子 ☎994-3333

▼上原弘安 ☎994-2402 ▼大城美根子 ☎994-7076

女性相談所

◎平日 8時30分～17時30分 / 土・日・祝祭日 10時～17時

▼沖縄女性相談所 ☎854-1172

ふれあい福祉相談

◎毎週月曜日～金曜日 13時～17時

▼社会福祉センター(ふれあい福祉相談室)

☎994-0563(内15)/☎852-3000(専用)

障害者相談 ～県から委託を受けた方々です～

▼身体障害 桜木かほる ☎992-2723(自宅)

☎995-0789(職場)

豊平 朝清 ☎992-4741

▼知的障害 山城 和枝 ☎994-4346

身体障害者相談 ～在宅生活全般に関する相談や支援～

◎毎週月曜日～金曜日 8時30分～17時

◎社会福祉センター(相談室)

▼市障害者支援センター陽だまり ☎840-8468

高齢者相談 ～在宅介護等に関して総合的に応じます～

◎毎週月曜日～金曜日 8時30分～17時

◎社会福祉センター(研修室)

▼市社協基幹在宅介護支援センター ☎852-3091

子育て相談

◎毎週火曜日～土曜日 10時～17時

▼市青少年センター(がじゅまる児童センター内)

☎995-1952 (gajimaru@southernx.ne.jp)

糸満市の火災・救急(平成18年1月末日現在)

災害種別	件数	前年比
1月の火災	2件(2件)	0
1月の救急	179件(179件)	-19

()内は平成18年累計

みんなで食べよう ちゅ 美らキャロット！ にんじんの日

「美らキャロット」の愛称で親しまれる糸満産にんじんが、消費者や市場から信頼される産地として、1月24日に県から「園芸作物の拠点産地」認定を受けました。

続く2月3日の「にんじんの日」から3月2日の「裏にんじんの日」まで、にんじんの普及・消費拡大をはかる様々な関連行事が企画され、ファーマーズマーケットいとまんでは3日から5日まで「にんじんフェア」、喜屋武地区では4日に「にんじん収穫祭」を開催。料理や生ジュースの試食・試飲、収穫体験などを行いました。

また、2月4、5日に開かれた「第16回沖縄県野菜品評会」で、市内から次の皆さんが入賞しています。

- ◆金賞（農林水産大臣賞） 久米義光（喜屋武） ゴーヤー
- ◆金賞（内閣府沖縄総合事務局農林水産部長賞） 長嶺真奈美（武富） キュウリ
- ◆銀賞 徳嶺敬正（喜屋武） ニンジン



認定証の交付を喜ぶ関係者の皆さん



賞状を手にする徳嶺さん、久米さん、長嶺さん（右から）

全琉音楽祭大賞に潮平中



学校音楽の祭典「第51回全琉音楽祭」が1月29日に沖縄市民会館で開かれ、潮平中学校の選択合唱クラス（女声合唱）が『桑の実』を歌い、最も優れた演奏に贈られる音楽祭大賞に輝きました。下門愛花さん（3年）は「宮良長包の歌を伝えようというのをモットーにやってきたので、本番でそれを伝えられたという実感があります」と喜びを話していました。

楽しい食事で心も体もポッカポカ



昨年12月から1月にかけて行われた沖縄総合事務局主催の「メールde食育『標語コンテスト』」において、立川あかりさん（糸満南小3年）の標語「楽しい食事で心も体もポッカポカ」が、小学生の部で、最高賞の内閣府沖縄総合事務局長賞を受賞しました。応募総数約1,000通の中から、小学生の部、中学生以上の部にそれぞれ3名の作品が入賞しています。

お話・リコーダー・版画で活躍 兼城小

昨年12月9日に市内の小中学校で開かれた「第56回沖縄県小中学校童話・お話・意見発表大会」において、新垣優子さん（6年）が高学年女子の部で最優秀賞を受賞しました。また2月11、12日にかね文化センターで開かれた「第25回沖縄県リコーダーコンテスト」合奏の部で、同小の吹奏楽部15名が見事金賞を受賞。3月26日に東京都で開かれる「全日本リコーダーコンテスト」への出場を決めました。

このほか同小は「第43回沖縄教育版画コンクール」でも学校賞を受賞するなど活躍しています。



統計調査功労で表彰

このほど「沖縄県統計功績者表彰」の農林水産大臣表彰（2005年農林業センサス）に、伊礼正子さん（喜屋武）が選ばれ、2月8日に那覇市の自治会館で表彰伝達式が行われました。伊礼さんは国勢調査、住宅・土地統計調査、事業所・企業統計調査でも活躍。独自の調査方法や高い調査票回収率、自主勉強会が評価されての表彰となりました。

